

【民生事業】

※達成率：目標値を超過した場合、「100%」と記載

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績	達成率	実績と課題
1	地域団体の条件整備	高齢者卓球：卓球を通して健康増進を図る。 気功：気功を通して健康増進を図る。 カラオケ教室・うたごえひろば：相互の交流を深める。 (休止中)	地域住民、市内在住、 在勤の高齢者	ボランティア	随時	-	380人	740人 (気功285人) + (卓球455人)	100%	感染予防に留意しながら実施。地域高齢者に広く参加いただくのが課題。 カラオケ教室は新型コロナ感染拡大防止のため中止。
2	地域高齢者の交流会	老人会会員の交流を深める。	老人会（光明会）会員	老人会（光明会）	①4月12日 ②1月14日 ③3月29日	-	各23人	①25人 ②20人 ③16人	①100% ②86% ③69%	お花見や新年総会を通して地域交流ができた。
3	クローティー交流会	ラジオ体操、クローティー（輪投げ）を通して地域の交流を図る。	地域高齢者	上宮川文化センター	10月	14人	10人	中止	-	開催予定と同時期に「高齢者スポーツ大会」が開催されたため、当該大会の参加を優先して中止したものの。
4	民謡教室	踊りの基礎を学び、心身の健康増進を図る。	市内在住、 在勤の高齢者等	鍵野 眞智子 氏 (まりの会)	土曜日 24回	8人 (登録制)	8人	8人	100%	おけいこに来ることで生活にはりがでるとの感想もあり、踊りを通して高齢者の健康増進に繋がっている。
5	民謡教室	日本の民謡を謡い、健康増進を図る。		浅田 正夫 氏 (三條会)	火曜日 23回	8人 (登録制)	8人	8人	100%	民謡を通して高齢者の健康増進に繋がっている。
6	いこいカフェ	お茶を飲みながら地域住民の交流を図る。	地域住民等	ボランティア	木曜日 年45回	12人	378人	566人	100%	感染予防に留意しながら実施。住民の交流と共に安否確認にもつながっている。
7	いこい体操	いす体操を中心としたフレイル予防。健康増進を図る。	市内在住、 在勤の高齢者	村上 雄紀 氏 (健康運動指導士)	水曜日 42回	28人 (登録制)	28人	28人	100%	感染予防に留意しながら実施。課題としては、参加者の状態、気候などの状況を見ながら、内容を検討する。
8	アロマヨガ	アロマの香りの中でゆったりとヨガを行い健康増進を図る。	市内在住の高齢者	酒匂 陽子 氏 (ヨガインストラクター、 アロマセラピスト)	金曜日 24回	14人 (登録制)	14人	13人	92%	ヨガを通して健康増進に繋がっている。 課題としては、感染予防のため少人数で実施しているが、場所を変えて今よりも人数を増やして実施できないか検討している。
9	食生活改善教室	食生活の改善や栄養を学び、健康増進を図る。	市内在住の高齢者	中嶋 和世 (管理栄養士)	7月8日	10人	7人	6人	85%	参加者からはわかりやすい内容と好評だった。 課題は参加者が少なかったため、広報の方法等検討必要。
10	いこいシアター	地域交流と居場所作り	地域高齢者	上宮川文化センター	①7月28日 ②8月30日 ③9月27日 ④10月25日	各回8人	各回5人	①4人 ②5人 ③1人 ④1人	①80% ②100% ③20% ④20%	暑い時期に空調を利用し、熱中症対策も兼ねて実施。
11	健康講座	健康について学び、健康増進を図る。 ①「笑いは心のワクチンだ！～そして落語も一席～」 ②「かんたん体そうで動けるからだを手に入れよう！」	市内在住の高齢者	①大川亭 さくら ②井上 弘子	①11月15日 ②3月10日	①50人 ②15人	①35人 ②10人	①34人 ②12人	①97% ②100%	①ユーモアあふれるわかりやすい講演内容で、参加者からは楽しく学ばせてもらったと好評だった。 ②丁寧なわかりやすい指導で参加者からは「体が軽くなった」等、効果を感じる声が聞かれた。
12	ふれあいフェスタ	地域住民の世代間交流を深める。	地域住民等	上宮川文化センター	6月18日	60人	42人	49人	100%	地域住民の世代間交流を深めた。
13	相談事業	生活に関わる各種の相談に応じるとともに、関係機関と連携調整を図りながら、自立に向けた支援を行う。	地域住民等	上宮川文化センター	随時	-	-	-	-	生活に関わる各種の相談に応じるとともに、関係機関と連携調整を図りながら、自立に向けた支援を行った。

※ 共通の課題としては、参加する人の固定化、高齢化。住宅については、人の入れ替わりがあり、地域住民の把握が難しくなっている。

令和4年度 事業実績

【教育・啓発事業】

※達成率：目標値を超過した場合、「100%」と記載

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績	達成率	実績と課題
1	パソコン教室	ZOOM体験講座 ～遠くの親戚や友達と楽しもう！～	市内在住 文字入力ができる初心者	福井 富美江 氏 (パソコンインストラクター)	(午前) 7月6日 7月13日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	リモートワーク普及に伴うZOOM体験基礎講座を始める。市民のニーズに合う内容に調整しながら、継続する。 ※①応募総数15人申込み、抽選 ※②応募総数9人申込み、抽選
2		女性のための家計に役立つエクセル講座			(午後) 7月6日 7月13日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	自治会やPTAで使える実用性のあるチラシ作りができた。 ※応募総数13人申込み、抽選 女性の活躍の場を広げるため、次年度も内容を見直し継続する。
3		電源ONから文字入力・インターネットまで ～はじめてのWindows10～		デジ・キャン	9月7日 9月9日 9月14日 9月16日 9月21日	各回6人 (登録制)	6人	5人	83%	電源の入れ方から学べる講座で、これからパソコンを始める方向けの内容。シニア層をターゲットに、専門用語は控えた内容で開催できた。 ※応募総数5人申込み、定員割れ 電源ONから始める初心者向け講座の問い合わせがあるので、内容見直しを検討し継続する。
4		体験講座 はじめよう！ワード・エクセル			9月7日 9月9日 9月14日 9月16日 9月21日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	ワード・エクセルで何ができるかの体験講座で、次のステップに進むための内容。シニア層をターゲットに、専門用語は控えた内容で開催できた。 ※応募総数9人申込み、抽選
5		ワードでオリジナル年賀状裏面作り		福井 富美江 氏 (パソコンインストラクター)	10月19日 10月26日	各回6人 (登録制)	6人	5人	83%	オリジナルテーマあふれたデザインの年賀状を完成させることができた。 ※応募総数5人申込み、定員割れ 年賀状だけでなく、クリスマスカード等立体型のカード工作等も取り入れ、次年度も継続する。
6		女性のための家計に役立つエクセル講座			10月19日 10月26日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	リモートワークで需要が高まったと考えられるので、内容のレベルアップの検討。 ※応募総数6人申込み
7		住所録もできる！既成テキスト年賀状作り		デジ・キャン	11月9日 11月11日 11月16日 11月18日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	住所録を含めた年賀状作成ができた。 ※応募総数6人
8		繰り返し学ぶワードの基礎			11月9日 11月11日 11月16日 11月18日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	文書をバランス良く入力する方法や、ファイル保存方法など普段よく使う機能を繰り返し学ぶことによってワードの利便性を学習することができた。 次年度も継続するが、ワードアートやフリーイラスト、地図なども挿入した実用的なチラシやポスターが作成できるような内容に変更する。 ※応募総数7人申込み、抽選
9		作って覚える！ワードの基礎			1月11日 1月13日 1月18日 1月20日 1月25日	各回6人 (登録制)	6人	5人	83%	ワードの基礎からパソコンライフで役立つ講座内容となった。 ※応募総数5人申込み、定員割れ
10		作って覚える！エクセルの基礎			1月11日 1月13日 1月18日 1月20日 1月25日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	エクセルが苦手な人にもわかりやすい講座内容で、基礎から簡単な表を作ることができる内容となった。 ※応募総数6人申込み
11		女性のためのワード活用講座			2月8日 2月15日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	自治会やPTAで使える実用性のあるチラシ作りができた。 ※応募総数6人申込み
12		女性のための家計に役立つエクセル講座			2月8日 2月15日	各回6人 (登録制)	6人	4人	66%	リモートワークで需要が高まったと考えられるので、内容のレベルアップの検討。 ※応募総数4人申込み、定員割れ 女性の活躍の場を広げるため、次年度も内容を見直し継続する。

※ パソコン教室共通の課題…①若い世代への周知②自宅で使用しているパソコンでは、教えることができない。③タブレットやスマホの講座も考えているが、各々使用している物が違うので、教室としてはできない。

パソコン教室、コロナ禍で変わったこと…リモートワークでパソコンを使用する機会が増えたため、30代、40代の参加者が増えた。

令和4年度 事業実績

【教育・啓発事業】

※達成率：目標値を超過した場合、「100%」と記載

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績	達成率	実績と課題
13	ワンコインシター	映画「チップス先生さようなら」	市民	上宮川文化センター (兵庫県映画センターと共催)	8月23日 ①午前②午後	各回60人	各42人 (84人)	①27人 ②25人	①64% ②59%	市民（特に高齢者）の居場所作りも含めて、世界の名作映画を上映した。兵庫県映画センターの協力のもと、ニーズに応える映画を上映していくことが、課題である。
		映画「アラバマ物語」			9月10日 ①午前②午後	各回60人	各42人 (84人)	①23人 ②29人	①54% ②69%	
		映画「心の旅路」			10月22日 ①午前②午後	各回60人	各42人 (84人)	①28人 ②31人	①66% ②73%	
		映画「グレン・ミラー物語」			12月17日 ①午前②午後	各回60人	各42人 (84人)	①48人 ②42人	①100% ②100%	
14	ヒューマンライツアター	映画「ちむぐりさ」	市民	上宮川文化センター	5月14日 ①午前②午後	各回60人	各42人 (84人)	①8人 ②20人	①19% ②47%	市民の居場所作りも含めて、さまざまな人権をテーマとした映画会を開催。課題としては、コロナ禍のため、定員数を減らして実施せざるをえないので、多くの方に来館してもらえない状況であること。
		映画「大コメ騒動」			6月11日 ①午前②午後	各回60人	各42人 (84人)	①30人 ②36人	①71% ②85%	
		映画「心の傷を癒すということ」			7月9日 ①午前②午後	各回60人	各42人 (84人)	①31人 ②28人	①73% ②66%	
15	人権啓発映画会	映画「一人になる」	市民		11月12日	60人	42人	32人	76%	人権啓発事業を充実させるため、幅広い市民の利用促進に努めた。職員研修の位置づけで開催。課題としては、コロナ禍による、各関係団体等への周知方法の検討が必要。
16	人権啓発パネル展	パネル展示 映画「一人になる」関係資料展示	市民		11月12日 ～ 12月1日	-	125人	115人	92%	ハンセン病回復者支援センター 協力のもと、パネル展示を実施し、人権啓発を充実させた。
17	識字学級	読み書きの力を取り戻し、生活文化の向上を図る。	地域住民	西中 信也 氏 隣保館職員	月2回	-	37人	26人	70%	個人のレベルにあわせて文字読み書き、全体学習として、日本の旅を学ぶ。

令和4年度 事業実績

【児童センター事業】

※達成率：目標値を超過した場合、「100%」と記載

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績	達成率	実績と課題
1	おやこパーク	保護者同士の子育て交流及び親子の自由な遊び場として、ホールに室内公園を作る。	1、2歳児と保護者	上宮川文化センター 児童厚生員	夏休み 2回	60組/年	42組	52組	100%	親子42組が参加。 子どもを遊ばせやすいと好評。夏休み事業として定着させる。
2	グッピークラブ	乳幼児を持つ保護者同士が、親子で手遊びや歌遊びを楽しみながら子育て交流を図る。	0歳児と保護者		火曜日 月3回	56組/年 (登録制) (3期)	56組	56組	100%	毎期定員を超える申込みあり。9月から定員を8組から10組に増やした。 コロナ感染状況を見ながら定員数を徐々に増やす。
3	うさぎクラブ	子育て交流及び親子体操、手遊びを通して親子のふれあいを深める。	1歳児と保護者		木曜日 月3回	56組/年 (登録制) (3期)	56組	56組	100%	毎期定員を超える申込みあり。9月から定員を8組から10組に増やした。 コロナ感染状況を見ながら定員数を徐々に増やす。
4	こくまクラブ	歌遊びや自由遊びを通して、親子及び集団の中で子ども同士の交流を深める。	2歳児と保護者		水曜日 月3回	56組/年 (登録制) (3期)	56組	56組	100%	毎期定員を超える申込みあり。9月から定員を8組から10組に増やした。 コロナ感染状況を見ながら定員数を徐々に増やす。
5	きりんルーム	遊びを通して、幼児の感性と体力を育て、親子及び子ども同士の交流を深める。	3歳児と保護者		金曜日 月3回	8組 (登録制)	8組	4組	50%	登録数4組。 3年保育を選択する子どもが増加し、年々参加者が減少したため、令和5年度は廃止。
6	のびっこクラブ	運動遊びを通して、幼児の基礎体力と運動の力を養う。	幼稚園児 (年中・年長)	村上 雄紀 氏 (健康運動指導士)	金曜日 22回	①年中12人 ②年長12人 (登録制)	①年中12人 ②年長12人	①年中12人 ②年長12人	①100% ②100%	コロナ禍で、運動遊びができる事業として好評。 感染対策をしてカリキュラムを実施する。
7	スキップクラブ	手先を使った様々な工作活動を通じて、児童の感性や創造力を豊かにする。	小学1・2年生	上宮川文化センター 児童厚生員	①水曜日 ②金曜日 24回	①1年生12人 ②2年生12人 (登録制)	①1年生12人 ②2年生12人	①1年生12人 ②2年生5人	①100% ②42%	1、2年生17人が登録。 製作活動のため、単年で終わらずに、継続で事業の参加を促す。
8	ステップクラブ	スキップクラブでの活動をより充実させ、細かな工作活動を通じて、児童の感性や創造力を豊かにする。	小学3・4年生		火曜日 22回	12人 (登録制)	12人	15人	100%	3、4年生15人が登録。 スキップクラブの継続事業として、カリキュラムを充実させる。
9	ジュニアクラブ	児童が笑顔になるよう、様々な遊び活動を通して児童の健全育成を図る。	小学1～3年生	児童厚生員	火曜日 12回	12人	12人	12人	100%	12名が登録。仲間づくりを目的に校区を超えて各種集団遊びを実施。 月1回の仲間交流活動をどう進めていくか。
10	パソコンクラブ	パソコンの基本操作と文字入力、プログラミングの基礎を覚え、お絵描きやカードなどの作品を作る。	小学2～3年生	福井 富美江 氏 (パソコンインストラクター)	水曜日 20回	10人	10人	10人	100%	10人が登録。応募多数のため、夏休みに同じカリキュラムを体験教室として実施。今後限られたパソコン台数の中で、どのように事業を広げられるかが課題。
11	チャレンジクラブ	幅広い運動遊びを通して、児童の体力増進及び運動能力の向上を図る。	小学生1～6年生	村上 雄紀 氏 (健康運動指導士)	木曜日 22回	24人 (登録制)	24人	25人	100%	25人が登録。運動能力を高め、ボールに慣れる活動を重点的に実施。 継続して参加登録に繋げていくこと。

令和4年度 事業実績

【児童センター事業】

※達成率：目標値を超過した場合、「100%」と記載

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績	達成率	実績と課題
12	卓球ひろば	卓球を通じて子ども同士の交流の場とし、児童の体力増進及び運動機能の向上を図る。	小学生	上宮川文化センター 児童厚生員	木曜日 6回	各回16人	66人	99人	100%	30名が参加登録。毎回定員数を超える人数が参加。新規来館者数の増加と継続参加率の向上を目指す。
13	体験教室	芸術、文化、運動、制作など体験活動を通じて、仲間づくり及び児童の健全育成を図る。	小学生	上宮川文化センター 児童厚生員	7月・8月・3月	20組	14組	14組	100%	パズル作り、パソコンTシャツ、ミニアレンジ教室を実施。児童の要望に沿った内容を取り入れていく。
14	お話しアター	物語を通して、子どもの想像力と豊かな感性を育てる。	親子	清水 万裕子 氏 (ストーリープレーヤー)	8月10日	20組	14組	17組	100%	0歳から小学生までの幅広い年齢層の子どもたちが参加。次年度も継続して実施。
15	映画会	映画会を通して、子どもの想像力と豊かな感性を育てる。 「チロヌップのまつね」、「11びきのねことあほうどり」	小学生・一般	上宮川文化センター 児童厚生員	①8月 ②3月	各回60人	各回42人	①16人 ②83人	①38% ②98%	コロナ禍で参加人数は減少。春休み映画会は定員60名を超える申込みあり。今後は、定員数を徐々に増やしコロナ前に戻す。
16	人形劇	人形劇を通して、子どもの想像力と豊かな感性を育てる。 「ケロケロてるてるザンザン」他	親子	人形劇のねこじやらし	8月	20組	14組	21組	100%	21組が参加。各事業の参加者にチラシで呼びかけを行い、定員数の親子が参加。今後は定員数を徐々に増やしコロナ前に戻す。
17	ママのリフレッシュ講座	子育て中の保護者が体を動かすことにより、ストレスの軽減及び心身のリフレッシュを図る。	子育て中の保護者	井上 弘子 氏 (コンディショニングトレーナー)	9月・10月・11月	各10人	各7人 (21人)	26人	100%	毎回、一時保育付きで講座をすることで参加の幅が広がっている。今後も母親の要望に沿った内容を取り入れていく。
18	考えるお母さん講座	子育てに関する様々なテーマをもとに保護者同士が意見交換を交えながら学習する。	保護者	小野田 正美 氏 (セルフワーク・アドバイザー)	10月	15人	10人	10人	100%	「子どもの防災を考える」をテーマに講座を実施。10名が参加し、子どもを守るために親として準備しておく事等の学習を行った。
19	子育てフリー相談	子育ての悩みや相談等、児童厚生員との個人面談を行う。	0～18歳未満の子どもをもつ保護者	上宮川文化センター 児童厚生員	金曜日	1組	53組	53組	100%	毎月フリー相談の利用者あり。各関係機関との連携強化を継続的に行う。
20	サポートルーム	乳幼児の発達支援及び、育児支援が必要な保護者に対して開設。	要支援児童・保護者	上宮川文化センター 児童厚生員	金曜日	5組	-	0組	-	子育てフリー相談と合わせた場となった。今後も必要に応じて、随時対応する体制を整える。
21	子育て講演会	「子どもと人権」をテーマに、子育て・教育について学習する。	保護者	薄井 修司 氏 日本ほめる達人協会認定講師	9月	30人	21人	24人	100%	「みんなが笑顔になるほめ方・叱り方」をテーマに開催。アンケートで集約した意見をもとに、今後の講演会の内容を検討する。
22	生活ミニ講座	生活リズムや体にやさしい食生活等をテーマに、子どもの健康について考える。	保護者	講師	11月	15人	10人	8人	80%	「子どもの元気と笑顔は、早ね、早おき、おいしいごはん」をテーマに開催。今後のテーマをアンケートより検討する。
23	ふれあい絵本シアター	絵本の読み聞かせと、ふれあい遊びを親子で楽しむ。	親子	上宮川文化センター 児童厚生員	3月	10組	7組	9組	100%	親子9組が参加。歌と絵本とふれ合い遊びを組み合わせ実施。演出を工夫してさらにプログラムの充実を図る。